

令和5年度 第1回 熊谷市地域公共交通会議 運賃協議小委員会 会議録

令和5年11月28日（火）

正午～12時15分

熊谷市役所会議室 603（東）

- |           |               |
|-----------|---------------|
| 1 開 会     | 司会 長谷川企画課長    |
| 2 委員長あいさつ | 高柳委員長（総合政策部長） |
| 3 議 事     | 議長 高柳委員長      |

議案第1号 ゆうゆうバスの運賃改定について

事務局：別添資料に従い説明。

→ゆうゆうバスの運行事業者、株式会社協同バス、国際十王交通株式会社、北斗交通株式会社、各社ごとに協議を行い、全社とも原案のとおり決定した。

・主な質疑、意見

委員（住民代表）：値上げで乗客が減ることは見込んでいるか。また、乗客のうち、無料対象者と、回数券利用者の割合はどの程度か。

事務局：値上げによる乗客の減少も想定している。ある市民からは、今までは運賃が安価だったためゆうゆうバスを利用していたが、今後は民間路線バスを利用するとの意見も寄せられた。地域公共交通全体で言えば、競合の解消が図れる側面もあると考える。無料対象者は、全体の20%程度、回数券利用者は全体の30%弱である。

委員（住民代表）：現行の紙の回数券を使い切れずに亡くなった場合の対応は。

事務局：払い戻しは想定していないため、ご家族等にてご利用いただきたい。

委員（住民代表）：紙の回数券は、運賃改定後1回分のおまけが無くなり、割安感が無い。利用状況に応じ、いずれ廃止も検討すべきではないかと考える。

- 4 その他  
特になし。

- 5 閉 会 長谷川企画課長